



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.69

令和3年2月12日

文責：校長 伊藤孝行

薬物乱用防止教室6年生で実施しました。

保健所の方を講師にお招きして薬物乱用防止教室を実施しました。一般的には薬物乱用防止教室と言っていますが、正式には「喫煙、飲酒、薬物の乱用防止に関する指導」と言います。

未成年でしかも低年齢から、喫煙、飲酒を始めると、薬物へのハードルが低くなり安易に興味本位で手を出す確率が格段と高くなります。

この薬物乱用防止教室は、子どもたちの健全な成長を願い小学校、中学校、高校とそれぞれの成長段階に応じて指導を行います。

水道蛇口の交換工事が行われました。

新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、水道の蛇口交換の工事が行われました。



上の写真のように蛇口式からレバー式に変わり、低学年の子どもの力でも簡単に開け閉めができるようになりました。寒い時期ですが、感染症予防のための手洗いをさらに徹底していくよう指導を続けてまいります。

オリンピック精神=異なる文化の理解

オリンピック委員会の森会長さんが、「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」という発言をして国内外から多くの批判を受けています。

その批判の中に「オリンピック精神に反する」というものがありました。では、そのオリンピック精神とはどういうものなのでしょうか。

オリンピック精神=オリンピズムの要約

オリンピズムは「スポーツを通じて調和のとれた人間を育成し、異なる文化を理解すると

もに相互理解を深めることによって、平和な社会の創造に寄与する」という思想なのです。

「女性が・・・」という性別による差別がアウトなのです。では、私たちの身の回りにはどんな異なる文化があるのでしょうか。

○ 比較的分かりやすいもの

- ・ 肌の色や話す言葉が違う外国人
- ・ 信仰する宗教が違う人

○ 分かりにくいもの

- ・ 今までではよかったと思っていたことが差別になるということ「男らしさ、女らしさ」のような性別で分ける考え方
- ・ L G B Tなどの多様な性

高齢の政治家などに対し「老害」と言って、高齢者を差別するような表現を用いて批判している人もいますが、よく考えるとそれも差別に当たるのではないのでしょうか。

高齢の方でもしっかりした方もいれば、若くても頼りない人もいます。難しいところですが、年齢や性別で差別をするのではなく、一人一人をよく見ていくことが大切だと思います。

体育アドバイザーの先生と体育の授業。

体育アドバイザーの先生に教えていただきながら体育の授業を行いました。

アドバイザーの先生に教えていただくのは2回目で、子どもたちも少し慣れてきたようです。



<1年生の体育の授業の様子>

体育が専門の先生に教えていただいたり体を支えていただいたりして練習し、子どもたちは楽しく学び技能を向上させることができました。